

4月1日から

障がい福祉サービスの 利用対象者が拡大!

障がい福祉サービスの利用対象者として、これまでの「身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者」のほか、「パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症など130疾患の難病患者」も対象となりました。

新たに対象となる方は、障がい者手帳の有無にかかわらず、障がい程度区分の認定などの手続きを経た上

で障がい福祉サービスを利用できるようになります。

これは、平成24年6月に成立した「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」において、制度の谷間のない支援を提供する観点から定められたものです。

▼申請方法 パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症などの難病疾患名がわかる書類を持参の上、窓口で申請する

▼問合せ 市役所社会福祉課 障がい福祉G 内線164、165

郷州沼崎線 全線開通

皆さんのご協力をいただき整備を進めてきた「都市計画道路郷州沼崎線」が完成し、開通します。

これに伴い、ひがし野側とみずき野側の交差点に信号機が新しく設置されます。通行に当たっては、信号機や標識に従い通行いただきますようお願いいたします。

▼開通日時

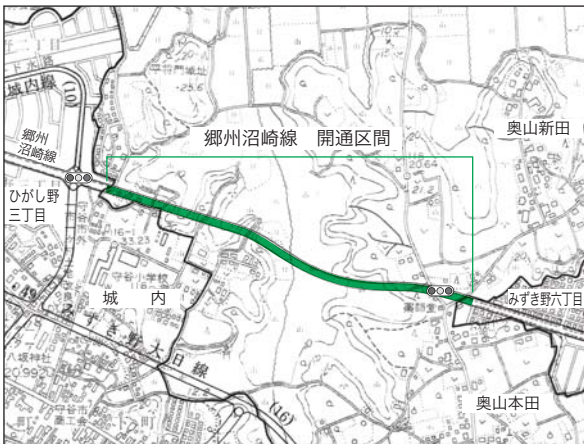
3月27日(水)午後3時(予定)

▼場所

みずき野六丁目くひがし野三丁目(約800m)

▼問合せ 市役所建設課

道路建設G 内線255



あなたもやってみませんか!

第2期男女共同参画推進 ネットワーク会員募集

～男女でつくる思いやりと
活力あふれるまち～



市では、男女共同参画計画の基本理念である「男女でつくる思いやりと活力あふれるまち」を目指し、平成22年度に「男女共同参画推進ネットワーク」を新設しました。今回は、第2期となる推進ネットワーク会員を募集します。

○男女共同参画推進ネットワークとは?

市の男女共同参画推進事業への協力や研修参加、男女共同参画コラムの執筆、ぱーとなーしつぷフォローの企画運営などを行う組織です。

また、新しい企画を始めていただくことも可能です。例えば、「学校に向いて、自らの経験を元に男女共同参画社会について子どもたちに伝えたい」「退職した団塊世代30人

を集めて、ワーキンググループを結成したい」など、固定観念にとらわれず、あなたの柔軟な発想で守谷の男女共同参画に新しい風を吹き込んでください。

○これまでの主な活動内容

・ぱーとなーしつぷフォローを開催
「みんな子育て」長友英哲氏(平成23年1月)

・「現在の自分、これからの私」新地加奈枝氏(平成24年1月)

・「地域で築いていく減災」堀尾正明氏(平成25年1月)

・トークセミナーを開催

「今、あなたは悩んでいますか?」泉谷閑示氏(平成23年9月)

・「男女共同参画推進ネットワーク会議」を毎月開催

・「広報もりや」に男女共同参画コラムを隔月掲載

○募集内容

▼対象 市内在住・在勤の方

▼定員 50人

※定員に満たない場合は、随時募集

▼任期 3年(4月1日～平成28年3月31日) ※報酬なし

▼申込方法 3月29日(金)までに、電話・窓口・電子メール・FAXまたは市ホームページから申し込む

▼申込・問合せ 市役所市民協働推進課 協働推進G 内線132

FAX 45・6526

kyoudou@city.moriya.ibaraki.jp